

日本マスターズ水泳短水路大会 京都会場 開催のご案内

拝啓 新緑の候、貴チームにおかれましては、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。

大会の詳細が決まりましたのでご案内します。今回は、2,031名の参加となりました。今大会では、A面・B面のプールで男女同時進行となります。但し、一部競技進行の都合上、競技場所が変更されています。この場合、招集場所も変わります。競技スケジュールをご覧の上、当日プログラムで泳ぐ場所がA面かB面かを必ずご確認ください。A面がダイビングプール側、B面が電光表示板側となります。当日プログラムを確認の上、招集場所の間違いや招集遅れのないよう、ご参加ください。
会場施設で、各レーンには、センターラインがないこと、ごみ箱がないことを、予めご承知おきください。
マスターズスイマーとして一人一人がエチケット・マナーを守るよう心掛け、参加者全員が快適に水泳を楽しんでいただけるよう、参加チームにご配慮・ご協力をお願いします。

敬具

【日 程】 2017年 5月 28日（日）

【会場案内】 京都アクアリーナ（メインプール25m×8レーン×2面・アッププール25m×8レーン）
所在地：京都市右京区西京極徳大寺団子町64番地
※会場内へは、プール正面玄関を入ってすぐ前の観覧席入口からの入場となります。
更衣室へは、観覧席からプールサイドへ下りてご利用ください。【交通】 阪急電鉄京都線「西京極」駅下車、徒歩10分
京都市バス「西京極運動公園前」、又は京都バス
『西京極スポーツセンター前』下車 公園内を南へ徒歩10分
※ 車でのご来場は禁止です。

【開 場】 7：45

【ウォーミングアップ】 メインプール：7：50～8：45 アッププール：7：50～競技終了まで
スタート練習レーン：7：50～8：25 A面 1・2レーン
※公式スタート練習までは、各自で安全に行ってください。

【チームガミティング】 8：00 B面招集席

【競技役員打合せ】 8：15 B面招集席

【公式スタート練習】 8：25～8：45（A面全てのレーン）

【競技開始】 9：00

【競技終了】 17：04

【進行予定】 別紙、競技予定時間及びリレーオーダー変更締め切り時間をご参照ください。

※開会式・閉会式は行いません。日本記録・世界記録の表彰は行います。

※進行予定は、あくまで予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります。

招集に遅れるといかなる理由であれ棄権扱いとなります。ご注意ください。

<入場について> チーム1名の入場は予め抽選で順番が決まっております。

今回はチームの代表者1名を選手より先に入場いただきます。入場の順番は、実行委員会が参加人数に関係なくコンピュータ自動抽選で決定しました。入場点呼は7時より行います。一般の列ではなく、左側の入口前、「整理券引換場所」にお集まりください。同封の「入場整理券引換番号票」と引き換えに各チーム代表1名に整理券をお配りします。7時からの点呼時にいないチームは後回しとなります。予めご了承ください。整理券はシールとなっております、左腕に見えるように貼ってください。整理券シールの配布は7時15分までのお渡しとさせていただきます。7時15分以降にいられたチームは一般の列の後にお並びください。

毎年、京都会場は前日から入場口で並び方が見受けられ、近隣からクレームが入っております。時間の指定はしませんが、前日から並びたくないようお願いします。また、競技役員が先に入り場所を取ったり、横入りしたりすることのないようお願いいたします。（一部メダル引渡所前に、実行委員会確保させていただいている場所がございます。予めご承知おきください）

■（一社）日本マスターズ水泳協会競泳競技規則（抜粋）

- (1) 出発について（背泳ぎを除く）
 - a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。（MSW4.1）
 - b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。（MSW4.1）
 - c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。（MSW4.1）
- (2) 背泳ぎについて
 - a. 競技中は、泳者の体の一部が常に水面上に出ていなければならない。折り返しの間、およびスタート後、折り返し後の壁から15m以内の距離では、体は完全に水没していてもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出ていなければならない。（MSW6.4）
 - b. 折り返しの動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返しになってもよく、その後は折り返しを始めるために、速やかに一連の動作として、片腕あるいは同時の両腕のかきを使用することができる。（MSW6.5）
- (3) バタフライについて
 - a. 全ての足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。（MSW8.3）
 - b. 折り返しおよびゴールタッチは、水面の上もしくは下で、両手が同時に、かつ離れた状態で行わなければならない。（MSW8.4）
 - c. 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回のキックと一かきが許される。スタートおよび折り返しの後、体は完全に水没していてもよいが、壁から15m地点までに頭は水面上に出ていなければならない。また、次の折り返しあるいはゴールタッチまで体は水面上に出ていなければならない。（MSW8.5）
- (4) 招集について
競技者は、競技会の主管団体が公表した招集の要領に従い、出場前に出場の確認または点呼を受けなければならない。また、公表された組・レーンで出場しなければならない。（MSW10.4）
- (5) 競技終了後の退水について
泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまってもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は失格となる。また、その他妨害行為をした場合も失格となる。（MSW10.9）
- (6) リレー競技の第1泳者の記録について
4×25mのリレー競技を除き、リレーの第一泳者の記録は新記録に申請することができる。（MSW13.5）
- (7) 水着の規定について
競技会で着用できる水着は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。（MSW15.1）

【競技上の注意】

- 1 競技は、2017年度一般社団法人日本マスターズ水泳協会競技規則にのっとり実施します。
- 2 年齢は、暦年齢（2017年12月31日現在の年齢）とします。
- 3 競技は、全て男女別・年齢区分別のタイムレース決勝とします。
- 4 競技は、ダイビングプール側のA面と電光表示板側のB面の各25m×8レーンの2面で同時に行います。原則として女子の組はA面、男子の組はB面で行いますが、競技進行上の理由により一部の組の競技場所が変更されています。この場合、招集場所も変わります。プログラムの競技予定時間表で、ご自分の泳ぐ組がA面かB面かをご確認の上、招集所へお越しください。
- 5 25・50mの各種目は、エントリーに従い男女別・年齢区分別に組み分けを行い高年齢から低年齢へ遅い組から速い組への順で行います。但し、競技進行上の理由により一部複数の年齢区分で組み分けを行う組もあります。100m・200m自由形は、男女別・エントリータイム順に組み分けを行い、遅い組から速い組への順で行います。

6 IDカードについて

- ① 参加選手は、2次要項と一緒に届くIDカードを必ずお受け取りください。（チーム責任者は、必ず各選手にお渡しください。）IDカードは、参加選手であることを証明する大切なものです。プールへの入場時、招集受付、メダルの受け取りの際など、大会期間中必要になりますので、首から下げるなど会場で見える位置に必ず携帯してください。IDカードは両面が見えるようにホルダー使用の際は、ID以外入れないようにしてください。
- ② IDカードの以下の項目に記入をお願いします。
 - ・誓約書（表面）：誓約項目を確認のうえ、必ず署名をしてください。
 - ・大会当日緊急時の連絡先（裏面）：参加選手のご家族に緊急の連絡を要する場合に連絡の取れる連絡先を記入してください。
- ③ 「IDカード」の紛失および忘れた場合は再発行所にて再発行してください。再発行料500円が必要となります。

7 受 付

- ① チーム受付は、各チームの代表者が行ってください。その際、「チーム受付票」を大会受付へ提出してください。チームにまとめて参加章と公認記録証をお渡しします。
- ② 「プログラム引換券」を大会受付に提出し、予約数分とお引き換えください。「プログラム引換券」は予約冊数分の枚数が同封されていますので、購入者本人（または、代表者1名がまとめて）が大会受付に提出してください。

8 チームリーダーミーティング

8：00～ B面招集所にて行います。

競技上の注意事項など変更がある場合は、この折に連絡します。必ずチームの代表者1名が出席してください。

9 招 集

- ◎A面招集所（ダイビングプール側）：女子種目（一部の組を除く）混合フリーリレー（1組～3組）
混合メドレーリレー（1組～3組）、〈男子種目後半一部の組〉
- ◎B面招集所（電光表示板側）：男子種目（一部の組を除く）混合フリーリレー（4組～5組）
混合メドレーリレー（4組～6組）、〈女子種目後半一部の組〉

の2ヶ所で行います。プログラムの競技予定時間表で、ご自分の泳ぐ組がA面かB面かをご確認の上、遅れないように招集所へお越しください。

- ① 招集所へは、50m・100m・200m種目は、出場する組の6レース前までに、25m種目は10レース前までに、リレー種目は、2レース前までにお越しください。競技の進行をご確認の上、招集遅れないようにご注意ください。※ 最初の種目は8：50より招集を開始します。
- ② 招集所では「第〇組」と呼ばれます。自分の出場する組であれば招集員にIDカードを両面提示し、組・レーン・名前を自己申告し、招集受付を済ませ、指示に従い並んでください。
- ③ IDカードの誓約書欄に署名がないものは招集を受ける事が出来ません。
- ④ レース終了後、ご自分のIDカードを確認しお持ち帰りください。他の選手のIDカードと間違わないよう注意してください。自分の組とレーンは、忘れないように、また、間違わないように申告してください。
- ⑤ 25m種目もIDカードが必要です。レース終了後IDカード返却デスクにて返却します。必ずIDカード返却デスクに立ち寄り、ご自分のIDカードを確認しお持ち帰りください。
- ⑥ 25m種目に出場する選手はスタートサイドに荷物の置き場がありませんので、お持ちいただかないようお願いいたします。
- ⑦ リレー種目では、招集所で出場者4名揃わないと招集受付できません。4名揃ったら、泳ぐ順に各人が自己申告し、招集受付をしてください。
- ⑧ 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。
 - ※ 出場選手は『IDカード』をチーム責任者より必ずお受け取りください。
 - ※ レース後『IDカード』を忘れないようお持ち帰りください。
 - ※ お忘れの『IDカード』は各種目終了後、受付で保管します。

<よくある間違い>

自分の前の組で同じレーンの選手・が棄権していた場合、招集又はレーンの後ろに並ぶ際、前につめてし

まう方がいます。必ず泳ぐ前に同じ組で泳ぐ選手を確認しておくなど間違いがないようにご自身で確認してください。(特に25mは間違える方が多いのでご注意ください)

10 スタート/プールからの退水について(スタートの号令が変わります)

＜スタート＞

本会場では出発合図の掛け声を、日本水泳連盟の変更及び国際大会に合わせ、また、今後のマスターズ大会でも変更することが予想される為、従来の「用意(ヨーイ)」から「Take your marks (テーク・ユア・マーク(ス))」と英語で号令することに決定しました。公式スタート練習などで事前に確認していただきますようお願いいたします。

- ① スタートは、25m種目を除きオーバー・ザ・トップ方式で行います。
- ② マスターズ水泳のスタートは、1. スタート台上、2. プールデッキ、3. 水中からのスタートが許されています。はじめて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面の観点から、プールデッキや水中からのスタートをお勧めします。
- ③ 前の組がスタートしたら直ちにスタート台の後ろに並び、計時員にご自分の名前を伝えレーンを確認してください。違う組・レーンで泳ぐと失格となります。(25m種目はご自身で確認してください)
- ④ メインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに「水浴び用バケツ」を用意していますので、そちらを利用してください。
- ⑤ 公式スタート練習は、両日とも8:25~8:45までメインプール全レーン(第1レーンは背泳ぎ専用)で行います。変更がある場合は当日通告より発表します。
- ⑥ スタートが初心者の方はコーチの指導の下にお願いします。安全面で問題があると判断した際は中止する場合があります。深く飛び込むことのないようお願いいたします。尚、公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。

＜プールからの退水方法＞

- ① 他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないように注意し、横から退水します。
- ② 退水は、25m種目を除きレーンロープにつかまり水中で待機して、次の組がスタートしたら競技役員の指示に従い、横へ移動(1~4レーンの泳者は1レーン横、5~8レーンの泳者は8レーン横)してください。
- ③ 25m種目はゴールタッチ後、すぐに次の組がスタートします。タッチ板に触れることのないよう競技役員の指示に従い、速やかに横へ移動し退水してください。

11 リレー種目

- ① リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要事項を全て記入の上、締め切り時間までにインフォメーションデスクへご提出ください。変更のない場合は、提出の必要はありません。
- ② 変更は1度のみとなります。エントリータイム及び年齢区分の変更はできません。
- ③ 同一リレー種目には、年齢区分に関わらず一人1回しか出場できません。
- ④ リレーオーダー提出後の泳者および泳者の順序の変更は認めません。
- ⑤ オーダー変更の際、個人種目に出場している方以外のお出場は出来ません。
- ⑥ 棄権する場合は棄権用紙に必要事項を記入の上、インフォメーションデスクへ提出してください。
- ⑦ リレーの第2泳者以降で水中からスタートを希望される方は必ず審判長への許可が必要です。許可なく水中からスタートした場合は、失格となる場合がありますので、予めご承知置きください。尚、世界記録に挑戦するリレーチームはFINAのルールが適用される為、第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録は認められません。

12 表彰

- ① 出場選手全員に参加章および(一社)日本マスターズ水泳協会公認記録証を授与します。
- ② 個人種目、リレー種目とも各会場の男女別・種目別・年齢区分別の各上位3位までメダルを授与します。
- ③ ランキング発表後入賞者は、メダル引渡所にて各自メダルを受け取ってください。その際、IDカードを提示してください。メダルの受け取りは大会開催日のみとなります。当日会場でメダルの受け取りができない方は、送料本人負担で後日お送りしますので、メダル引渡所で手続きしてください。
- ④ マスターズ日本記録を突破した選手を表彰し日本新記録樹立証を授与します。
- ⑤ マスターズ世界記録を突破した選手を表彰し世界記録突破証を授与します。
- ⑥ チーム代表者の方が、出場者のメダルを代わりに受け取ることはできません。

<メダルの受け取り方>

- ① メダル受渡所に設置されている【メダル引換証発行機】に、IDカードのQRコードをかざしてメダル引換証を発行する。引換証には、QRコードをかざした時点で獲得しているメダルの一覧が印字されています。内容を確認してください。
- ② メダル引換証にサインをする。
- ③ メダル受渡所の競技役員へメダル引換証を提出し、メダルを受け取る。
※リレー種目は、チームにまとめてではなく、各泳者のメダル引換証に印字されます。
※メダル引換証は該当種目につき1度しか発行できません。紛失しないように注意してください。

1.3 日本記録（リレー第1泳者）・世界記録申請（リレー第1泳者含む）および日本記録・世界記録該当者の着用水着について

世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入の上、インフォメーションデスクへ申告してください。国際水泳連盟（F I N A）が認定している世界記録を突破した場合、その記録をF I N Aへ世界記録としての公認を申請します。申請の際、計時員3名の計測が必要なため、インフォメーションデスクへの申告をもとに計時員3名を配置します。必ず申告を忘れないようにしてください。また世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは、住民票のコピー（3ヶ月以内のもの）」が必要となりますのでご準備ください。

世界記録のF I N Aへの申請にはF I N A承認水着の着用確認が必要です。世界記録を出す可能性がある選手はF I N A承認マーク付き水着の着用をお願いします。競技終了後、水着着用の写真を撮影させていただきます。また世界記録申請用紙ご記入の際、水着のメーカー及び承認番号を記載してください。

日本記録に関しては、レース前及びレース終了後F I N A承認水着の確認をします。承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められませんので予めご承知置きください。リレー種目（4×25mを除く）の第1泳者の新記録の申請が可能になりました。個人種目と同様に世界記録・日本記録に挑戦される選手は必ず申告を行ってください。

1.4 水着等について

※水着改正についての詳細は、[（一社）日本マスターズ水泳協会ホームページ](#)をご覧ください。

1.5 異議申し立て

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料5,000円を添えてインフォメーションデスクに提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定します。なお、**抗議の申請は、チームの責任者に限られます。**（一般選手からの抗議の申請は出来ません。）抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。その他、違反内容の問い合わせについては、規定用紙に記入の上、インフォメーションデスクにお申し出ください。

1.6 貴重品の管理について(チームに1つ)

貴重品は、個人またはチームで管理してください。盗難等がございまして一切責任は負えません。

- ① 貴重品ロッカーとして、チームに1つ貴重品管理用としてロッカーキーを1つお渡しします。ご希望のチームは別紙「ロッカー使用禁止について」のご案内をお読みいただき「ロッカー使用申請書」に必要事項をご記入の上、代表者が受付へ申請書を提出しキーをお受け取りください。但し、ロッカーの保証金として2,000円をお預かりします。2,000円はロッカーキー返却時にお返しします。（保証金はキーを必ず返却していただく為の処置です）
- ② 個人でロッカーの使用を希望される方は有料（500円）にて更衣室内ロッカーを貸し出します。希望者は別紙「個人専用ロッカー申請書」にご記入の上、受付でお手続きください。数に限りがありますので予めご承知置きください。

1.7 更衣室・選手控席

大会会場の出入口は2階観覧席からの出入口のみとなります。選手席はメインプール観覧席及び一部通路となります。観覧席での敷物は禁止です。観覧席通路は一部敷物可能です。禁止場所に敷物を敷いている場合は、競技役員より指示がありましたら、移動してください。更衣室・メインプール・サブプールは1階となります。1階へは2階観覧席から電光表示板側とダイビングプール側の2ヶ所の階段をご利用ください。プールサイド・更衣室は履物禁止となります。観覧席よりメインプールへ入場の際、必ず素足になり履物は各自袋に入れてご利用ください。

観覧席の最前列は、危険防止のため使用禁止とします。各チーム譲り合ってご利用ください。

<プライオリティエリア>

入場口より左側、プールサイドへ下りる階段の右横の観客席ブース（B面側）をプライオリティエリアとさせていただきます。高齢者や1名で出場される選手を対象にご利用いただくエリアです。

荷物を置いて場所を取ることのないようお願いいたします。高齢者の方を優先とさせていただきますので予めご承知いただき譲り合ってください。

18 カメラ・ビデオ・携帯電話等の撮影許可について

撮影許可証なしでカメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影をすることはできません。

選手・応援者の方で、カメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影を希望される方は、受付にて撮影許可のゼッケンを受け取り、必ず着用してください。許可証を着用せずにカメラ・ビデオ・携帯電話等で撮影をしている不審者を見かけた場合は、大会本部へご連絡ください。

尚、メインプール側での競技の妨げになるような写真撮影はできませんのでご承知おきください。（メインプール側スタート・折返しサイド・機械席横や電光掲示板横での写真撮影は禁止です。）

19 会場内での撮影について

競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますので注意してください。

なお、撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

【申告が必要な場合について】

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は出場種目開始予定時間1時間前までにインフォメーションデスクへ申告してください。

『出場申告用紙』が必要な申告

① テープ等をされる方

※ 本来テープ等は認められませんが、やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。

※ 指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は基本的に許可できません。

② 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

③ 出場に介助が必要な方

※ チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできませんが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は競技役員の指示を優先し、介助してください。

④ リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

※ 世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記録の公認はされません。詳細は【11 リレー種目 ⑦】を確認してください。

『世界記録申請用紙』が必要な申告

世界記録に挑戦する方およびチーム

【13 日本記録（リレー第1泳者）・世界記録申請（リレー第1泳者含む）および日本記録・世界記録該当者の着用水着について】を確認してください。

※ リレー種目の第1泳者として挑戦する方は必ず申告してください。

【施設上の注意】

① 更衣室のロッカーは使用禁止です。必要な場合必ず手続きしてください。

【16 貴重品の管理について】参照

② 会場内での飲食は観覧席でのみお願いします。

③ 会場には、今年からごみ箱がありません。ごみは各チームで持ち帰ってください。必ず、ごみ袋をご持参いただき、エコにご協力をお願いします。尚、近隣のコンビニや駅に捨てることのないようお願いします。（クレーム等があると大会ができなくなります）

④ プールサイド・更衣室は役員以外履物禁止です。履物は各自で袋に入れ素足でご利用ください。履物は階段下に脱いだままにせずお持ちください。

⑤ プールサイド・更衣室以外は水着姿では利用できません。プールエリア以外の館内（ロビーなど）では絶対に水着姿にならないでください。

- ⑥ 会場内での喫煙は禁止です。館外の所定の場所で行ってください。
- ⑦ 車でのご来場は近隣の方のご迷惑となる為、禁止します。(駐車場に収容しきれない為)
- ⑧ 観覧席でのシート敷き、場所取りはできません。チームで譲り合ってください。
- 注) 場所取りとは、荷物・テーブル・シート・タオル等を置きスペースを確保すること。
- ⑨ その他施設は営業されています。マスターズ関係者は立ち入り禁止となります。
- ⑩ 更衣室はメインプールの更衣室をご利用ください。1階から更衣室への入場はできません。更衣室への出入りは安全管理上プールサイドからのみとさせていただきます。観覧席よりプールサイドへ下りて更衣室にお入りください。サブプールへもプールサイドよりご利用ください。(会場図参照)

【その他】

- ① ランキングは後日お申し込みのチームへお送りします。
- ② 大会期間中は忘れ物のないように注意してください。忘れ物は大会受付にて保管していますが、大会終了後1週間で廃棄処分します。
- ③ お申し込み時およびIDカードに記入の大会当日緊急時の連絡先については、事故・怪我の発生など万一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。
 - ・責任者が会場へ同行される場合：出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。
 - ・責任者が会場へ同行されない場合：大会当日、緊急時の連絡先について確認の連絡をした際に伝えられるよう準備してください。
 ※ 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号です。
- ④ 私的営業活動の停止
大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- ⑤ 不可抗力による中止の際の対応
大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止になった場合は、「参加章」「プログラム(申し込み分)」はチームへお渡ししますが、エントリー料は返金できません。
- ⑥ リレーオーダー変更用紙・棄権の申し出用紙は、コピーしてご利用ください
- ⑦ 当日の棄権者はチームでまとめて棄権申し出用紙に記入の上、インフォメーションデスクに提出してください。
- ⑧ プログラム：1,500円、2016年度「50傑ランキング」：3,000円で販売します。
- ⑨ 大会記念のTシャツ・キャップを会場内で販売します。大会参加の記念にお買い求めください。(Tシャツ：2,000円、セーム：1,500円、メッシュキャップ：1,000円)
尚、数に限りがありますのでお早めにご購入ください。

【健康管理】

- ① 大会中の健康管理は、本人の責任とし、ご自分の体調には十分留意してください。
- ② 会場内でけがや体調不良になられた場合は、救護係にて応急処置のみ行います。救護係の判断により、病院での診断を勧められたり、救急車などで緊急病院に搬送された場合、その治療費は全て個人の負担となります。
- ③ 当日ご自分の体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。特にリレー種目では1人の選手が体調不良の場合、仲間が棄権を勧めることが大切です。
- ④ 大会中、大会医務委員により出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。
- ⑤ 事故予防標語「マスターズ キーワード9」を選手へ徹底してください。
万一に備え、保険証のコピーをご持参ください。

【個人情報の取り扱いについて】

大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては、以下のとおりです。

- ① 個人情報
 - ・ プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
 - ・ 競技結果としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。
- ② 肖像
 - ・ 大会報告としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に使用します。
 - ・ 以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
 - ・ 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は(一社)日本マスターズ水泳協会に帰属します。

競技予定時間

開ウォーミングアップ
スタート練習レーン
公式スタート練習
競技開始

メインプール
アッププール
A面1・2レーン
A面全レーン使用

7:45
7:50～8:45
7:50～競技終了まで
7:50～公式スタート練習まで
8:25～8:45
9:00
17:04

【進行予定】※開会式・閉会式は行いません。世界記録・日本新記録樹立者の表彰を行います。

A面競技				B面競技					
1	女子	200 m 個人メドレー	1組～5組	9:00	2	男子	200 m 個人メドレー	1組～6組	9:00
2	男子	200 m 個人メドレー	7組～8組		← 7組～8組はA面へ移動				
3	混合	4×50 m フリーリレー	1組～3組	9:26	3	混合	4×50 m フリーリレー	4組～5組	9:26
4	女子	4×50 m メドレーリレー	1組～3組	9:37	5	男子	4×50 m メドレーリレー	1組～4組	9:37
5	男子	4×50 m メドレーリレー	5組～6組		← 5組～6組はA面へ移動				
6	女子	100 m 自由形	1組～16組	9:59	7	男子	100 m 自由形	1組～20組	9:59
7	男子	100 m 自由形	21組～24組		← 21組～24組はA面へ移動				
8	女子	100 m 平泳ぎ	1組～11組	10:41	9	男子	100 m 平泳ぎ	1組～12組	10:41
9	男子	100 m 平泳ぎ	13組～14組		← 13組～14組はA面へ移動				
10	女子	100 m 背泳ぎ	1組～9組	11:16	11	男子	100 m 背泳ぎ	1組～9組	11:16
12	女子	100 m バタフライ	1組～4組	11:39	13	男子	100 m バタフライ	1組～5組	11:39
13	男子	100 m バタフライ	6組～7組		← 6組～7組はA面へ移動				
表 彰				11:54	表 彰				11:54
14	女子	25 m 自由形	1組～22組	11:59	15	男子	25 m 自由形	1組～20組	11:59
23組～24組はB面へ移動 →					14	女子	25 m 自由形	23組～24組	
16	女子	25 m 平泳ぎ	1組～11組	12:15	17	男子	25 m 平泳ぎ	1組～13組	12:15
17	男子	25 m 平泳ぎ	14組～15組		← 14組～15組はA面へ移動				
18	女子	25 m 背泳ぎ	1組～10組	12:26	19	男子	25 m 背泳ぎ	1組～8組	12:26
11組～12組はB面へ移動 →					18	女子	25 m 背泳ぎ	11組～12組	
20	女子	25 m バタフライ	1組～13組	12:36	21	男子	25 m バタフライ	1組～12組	12:36
22	女子	50 m 自由形	1組～24組	12:46	23	男子	50 m 自由形	1組～31組	12:46
23	男子	50 m 自由形	32組～39組		← 32組～39組はA面へ移動				
24	女子	50 m 平泳ぎ	1組～14組	13:21	25	男子	50 m 平泳ぎ	1組～16組	13:21
25	男子	50 m 平泳ぎ	17組～19組		← 17組～19組はA面へ移動				
26	女子	50 m 背泳ぎ	1組～11組	13:45	27	男子	50 m 背泳ぎ	1組～11組	13:45
28	女子	50 m バタフライ	1組～9組	14:01	29	男子	50 m バタフライ	1組～12組	14:01
29	男子	50 m バタフライ	13組～16組		← 13組～16組はA面へ移動				
30	混合	4×50 m メドレーリレー	1組～3組	14:18	30	混合	4×50 m メドレーリレー	4組～6組	14:18
31	女子	4×50 m フリーリレー	1組～3組	14:31	32	男子	4×50 m フリーリレー	1組～5組	14:31
32	男子	4×50 m フリーリレー	6組～7組		← 6組～7組はA面へ移動				
表 彰				14:48	表 彰				14:48
33	女子	100 m 個人メドレー	1組～11組	14:58	34	男子	100 m 個人メドレー	1組～13組	14:58
34	男子	100 m 個人メドレー	14組～15組		← 14組～15組はA面へ移動				
35	女子	200 m 自由形	1組～8組	15:28	36	男子	200 m 自由形	1組～10組	15:28
36	男子	200 m 自由形	11組～12組		← 11組～12組はA面へ移動				
37	女子	200 m 平泳ぎ	1組～4組	16:04	38	男子	200 m 平泳ぎ	1組～5組	16:04
38	男子	200 m 平泳ぎ	6組～7組		← 6組～7組はA面へ移動				
39	女子	200 m 背泳ぎ	1組～5組	16:30	40	男子	200 m 背泳ぎ	1組～5組	16:30
41	女子	200 m バタフライ	1組	16:53	42	男子	200 m バタフライ	1組～2組	16:53
42	男子	200 m バタフライ	3組		← 3組はA面へ移動				
競 技 終 了									17:04

進行予定は、あくまで予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります
招集に遅れるといかなる理由であれ棄権扱いとなります。ご注意ください。

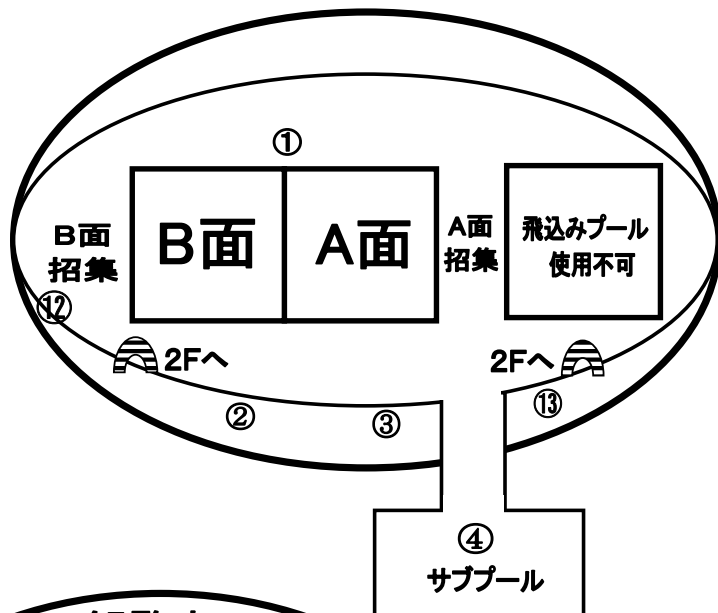
リレーオーダー変更締め切り時間

No 3	混合	4×50 m フリーリレー	8時30分
No 4・5	女子・男子	4×50 m メドレーリレー	8時40分
No 30	混合	4×50 m メドレーリレー	12時30分
No 31・32	女子・男子	4×50 m フリーリレー	13時00分

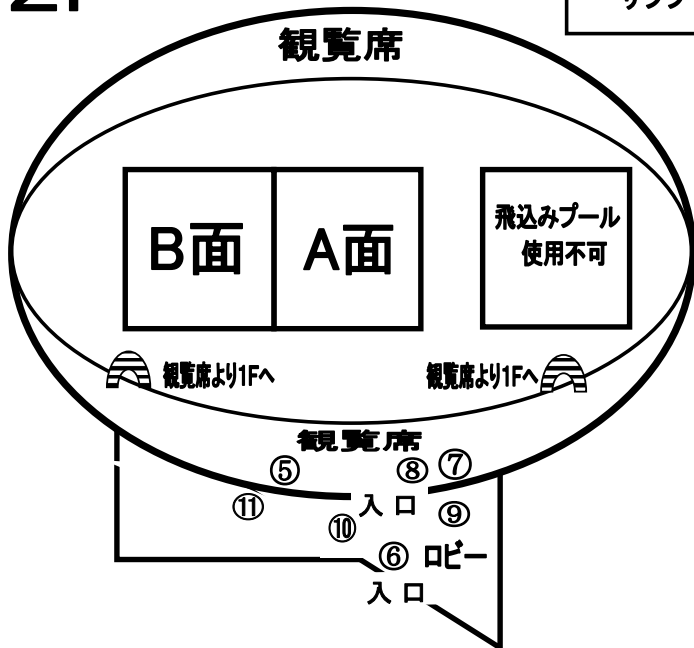
リレーオーダーは変更時のみご提出ください。変更は一度のみとします。
同一リレー種目には、年齢区分別にかかわらず一人1回しか出場できません。
リレーオーダー提出後の泳者および泳者の順序の変更は認めません。
エントリーした年齢区分の変更はできません。

《京都アクアリーナ会場図》

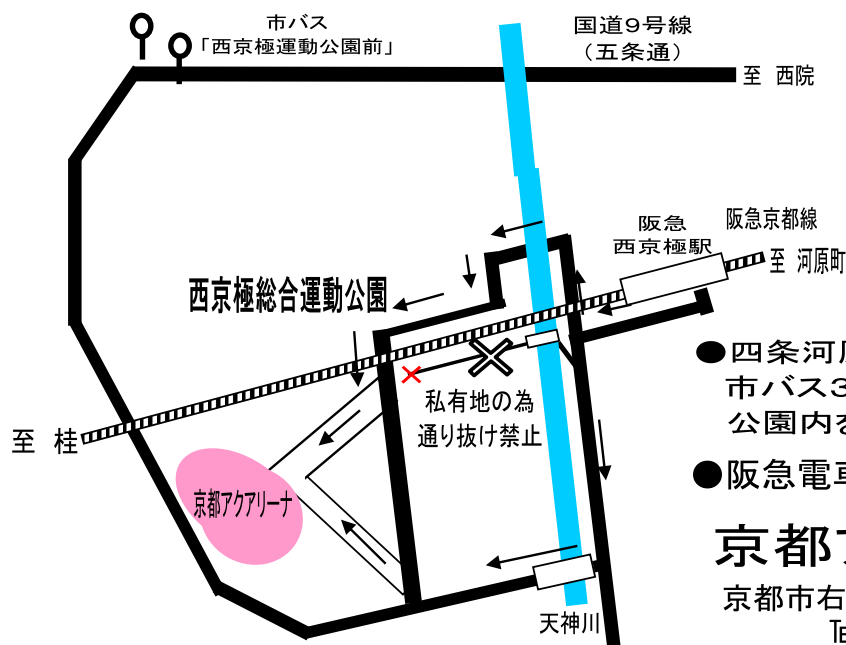
1F



2F



- ① 本部席
- ② 男子更衣室
- ③ 女子更衣室
- ④ サブプール
※サブプール更衣室は利用できません
- ⑤ メダル渡し所
- ⑥ 速報掲示場所
- ⑦ インフォメーションデスク
- ⑧ 受付
- ⑨ 売店
- ⑩ 会場出入口
- ⑪ チーム受付 (8:00-9:00)
9:00以降は受付へ移動します
- ⑫ 救護室 (通路奥)
- ⑬ 役員控室



- 四条河原町、四条烏丸、四条大宮から市バス32系統(西京極運動公園前)下車公園内を南へ徒歩10分
- 阪急電車「西京極駅」下車、徒歩10分

京都アクアリーナ

京都市右京区西京極徳大寺団子町64番地
TEL 075-315-4800